

The background features five circles arranged in two rows. The top row has three circles: the leftmost is an outline, and the two on the right are solid light purple. The bottom row has two solid light purple circles on the left and one outline circle on the right.

霊の結ぶ実 1

2009/6/27

ガラテヤ書5章16～26節

- 16 わたしがいいたいのは、ということです。霊の導きに従って歩みなさい。そうすれば、決して肉の欲望を満足させるようなことはありません。
- 17 肉の望むところは、霊に反し、霊の望むところは、肉に反するからです。肉と霊とが対立し合っているので、あなたがたは、自分のしたいと思うことができないのです。

ガラテヤ書5章16～26節

18 しかし、霊に導かれているなら、あなたがたは、律法の下にはいません。

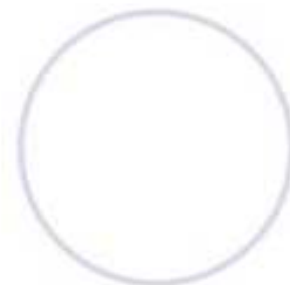
19 肉の業は明らかです。それは、姦淫、わいせつ、好色、偶像礼拝、魔術、敵意、争い、そねみ、怒り、利己心、不和、仲間争い、ねたみ、泥酔、酒宴、その他このたぐいのものです。以前言っておいたように、ここでも前もって言いますが、このようなことを行う者は、神の国を受け継ぐことはできません。

ガラテヤ書5章16～26節

22 これに対して、**霊の結ぶ実は愛であり、喜び、平和、寛容、親切、善意、誠実、柔和、節制**です。これらを禁じる掟はありません。

24 キリスト・イエスのものとなった人たちは、肉を欲情や欲望もろとも十字架につけてしまったのです。わたしたちは、**霊の導きに**従って生きているなら、**霊の導きに**従ってまた前進しましょう。うぬぼれて、互いに挑み合ったり、ねたみ合ったりするのはやめましょう。

「霊の結ぶ実」とは



- 聖霊によって私たちの内面に結ばせていただく品性(性質・性格)である
- 「肉の業」と比較されているが、肉(罪)は私たちの内側にあり、「業」つまり外側に現れる
 - 「業」は外側に「実」は内側に
 - 肉の業は人を傷つけ悲しませ苦しめる
- 霊の結ぶ実は人々に益を与えるものである
 - 自分の装わせるためではない
 - 美味しい木の実が人を喜ばせるように

「実」という言葉の意味

- 植物の実のように、結ぶのに時間がかかる
 - 植物の実は種からいきなり実るものではない。芽を出し、葉を広げ、花を咲かせた後に実るものである
 - クリスチャンになったらすぐに愛の人になれるわけではない
- 「賜物」(カリス)ではない。プレゼントとして与えられるのではなく、結ばせていただくもの
 - 信仰生活を長く続けていけばご褒美にももらえるわけではない

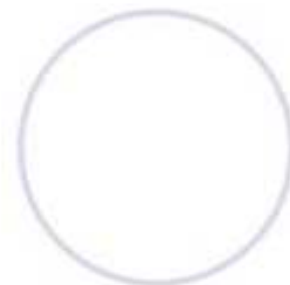
どうすれば実るのか

- 「霊の結ぶ実」と呼ばれているように、聖霊によって(自分の力ではなく)実る
- 「わたしたちは、**霊の導きに従って**生きているなら、**霊の導きに従って**また前進しましょう」
 - 聖霊の導きによって生きていくとき、自然に実るものである
 - 特定の霊の結ぶ実を実らせようと努力してもダメ

実が語る木

- 「あなたがたは、その実で彼らを見分ける。茨からぶどうが、あざみからいちじくが採れるだろうか。すべて良い木は良い実を結び、悪い木は悪い実を結ぶ。」＜マタイ7:16-17＞
- 霊の結ぶ実がどれだけ実っているかが、私たちの信仰生活（生き方）の質を物語っている
- 神が私たちを生かしておられるのは、私たちに豊かな品性を結ばせるためである

愛とその現れ？



- 喜びは高められた愛,
- 平和は応答する愛,
- 寛容は疲れを知らぬ愛,
- 親切は耐える愛,
- 善意は行動における愛,
- 誠実な戦いの場での愛,
- 柔和は戒規の下での愛,
- 節制は訓練下での愛 < D.L.ムーディ >